

令和7年度 佐久市立中込中学校 グランドデザイン

第4次長野県教育振興基本計画



【これからの目指す姿】

「個人と社会の

ウェルビーイングの実現」

～ 一人ひとりの「好き」や「楽しい」、
「なぜ」をとことん追求できる
「探究県」長野の学び ～



佐久市立中込中学校

【学校教育目標】

自ら学び 自らひらく

佐久市教育振興基本計画



【目指す子ども像】

自ら考え、
夢と志をもって、
ともに未来を拓く子ども

学校経営の目標

将来社会の担いとして **自立した学習者** の育成

自律と寛容

【目指す生徒像】

責任ある行動をとる
対立やジレンマを克服する
新たな価値を創造する

生徒
生徒
生徒

Agency

学校運営の方針

挑戦し、探究し、成長する学校

一人ひとりの個性を大切にしながら仲間や地域
とつながる活動を体験し、自身の可能性をひらく

A 生徒が問いを発し、粘り強く追究する学び

- 「問い」のある授業
- 探究的な学習のスタート
- 学習評価のあり方を検討（指導と一体化）

B インクルーシブな視点を大切にした柔軟な学び

- 個々の学びを支える「学びの時間」の設定
- 多様な教育的ニーズに応える体制の再構築

C 「知る・行動する・伝える」を体験する学び

- 「ふるさと」でつながる総合的な学習の時間

生徒（学友会）の願い

ダイバーシティ

笑顔あふれる居心地のよい学友会

A 生活の充実・発展に向け、自治的に進める活動

- 仲間の声を大切にする「意見共有ミーティング」
- 「心のBox」、アイデアBoxのペーパーレス化

B 異学年・地域と交流したり、協働したりする活動

- 異学年交流活動の拡大
- 「ASNプロジェクト」「サポートプログラム」

C 互いの個性や価値観を認め、仲間と挑戦する活動

- 秋桜祭の企画・運営
- 「テーマ・ウィーク」の設定

保護者の思い

共に歩んだ70年、新たな未来へ

創立70周年を迎え、家庭・学校・地域の連携を深めて、生徒の健全な成長を図る。

A 生徒でつながるコミュニティスクールの創造

- OPTA組織の見直しと活動内容の精選
- 地域連携活動の再検討

B 生徒が安心して学べる環境づくり

- 安全対策を支援
- 環境整備を支援

C 生徒の思いに寄り添い、価値ある体験の支援

- 部活動の地域展開を見据えた支援を検討
- 総合的な学習の時間を中心とした学びの支援

令和6年度の振り返りを基に、令和7年度の学校づくりを進めていきます。

学校評価の各項目で、「とてもそう思う」「そう思う」と回答した生徒・保護者の割合

1 学校生活の充実	生徒 80.6%	保護者 80.5%
2 違いを認め合い、互いを尊重し合う教育	生徒 78.1%	保護者 61.0%
3 思いを伝え合う授業	生徒 76.7%	保護者 50.0%
4 主体的で自治的な学級・学友会活動	生徒 85.6%	保護者 50.5%
5 主体的に生きる自分づくり	生徒 77.9%	保護者 50.5%

令和7年度は左記の項目を生徒、保護者ともに5%の
増加を目指した教育活動を推進